

千代田

No. 134

2016

4.25

議会だより



平成28年 2・4月臨時会・3月定例会

- 新議員を紹介します…………… P. 2
- 新議会構成でスタート…………… P. 4
- 平成28年度 予算を可決 …… P. 5
- 一般質問 そこが聞きたい… P.12
- 委員会のうごき …………… P.16



表紙の説明は13ページをのらんください



QRコードを読み込
めど、議会ホーム
ページが開けます



町民生活向上のため スピード感を持って全力投球

3月13日に行われた町議会議員選挙において、
町民の皆さんから選出された議員をご紹介します。

就任のあいさつ



えりかわ ひとし
議長 襟川 仁志
議席番号12 (53歳)



たか はし ゆう じ
副議長 高橋 祐二
議席番号7 (53歳)

このたび、町議会議員選挙後の初議会において、議員各位のご推挙により、議長及び副議長に就任いたしました。誠に身に余る光栄でありますとともに、その責任の重さに身の引き締まる思いでございます。もとより微力ではございますが、議会の果たすべき役割を十分認識し、公正かつ円滑な議会運営に努めて参りたいと考えております。

さて、地方自治体を取り巻く環境は、近年複雑化しており、本格的な人口減少や高齢化が進む中で、地域はそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な行政運営を行っていく必要があります。本町におきましても、地方創生を旗印に活力を持続していくための施策として、雇用の創出や定住促進、結婚・子育て支援など様々な事業が展開されることとなります。今後も、町民生活向上のため、本町の諸課題を町執行部とともに、議会の立場で幅広く調査検討し、町民各位のご期待に沿えるよう、全力で頑張る所存でございます。

皆様のなご一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、心からお願い申し上げます。私たちの就任のご挨拶と致します。

住んでみたい町 実現しよう

議席番号9

かき ぬま ひで み
柿 沼 英 己
(55歳)



光栄に思うと同時に、責任の重さと使命の大きさに身の引き締まる思いであります。

選挙公報で掲げました公約の実現に向け、努力いたします。元気で豊かな町づくりのため誠意を持って取り組みます。

町民の皆様の尊い思いを、大切にしながら、頑張りたいと思いますので、これからもよろしくお願い致します。

議会は千代田 町民のため

議席番号10

ほそ だ よし お
細 田 芳 雄
(69歳)



5期目の議員に入れたことは、多少なりとも今日までの議員活動が評価されたと思うところであります。

新議員が多い中、皆と協力しながら、良い町づくり・良い議会づくりに邁進致します。

良識のある 議会の確立を

議席番号11

あお き くに お
青 木 國 生
(75歳)



6期24年の実績をもとに、良識と活性ある議会の確立に努めると共に、「安心して暮らせる・ひとにやさしい町づくり」のために頑張るつもりです。

今後ともよろしくお願い申し上げます。

皆様と共に 元気な町づくり

議席番号 2

さか まき ひろ あき

酒巻 広明

(42歳)



新人らしく緊張感を持ちながら町と人の絆を深め、人と緑の調和を図り、町民の皆様と共に「千代田町に住んで良かった」と思える環境作りに精一杯取り組みますので、これからもより一層のご指導をよろしくお願いいたします。

21世紀の 新しい議会へ

議席番号 4

おお や じゅん いち

大谷 純一

(44歳)



この度、福祉産業常任副委員長を仰せつかり、議会議員としてスタートに立つ事が出来ました。また、これからは更に信頼されるよう議会活動に励んでいく所存でございます。

町民の皆様は議員の監視役、議員は執行部の監視役という事を肝に銘じてがんばって参ります。

これからもよろしくお願い申し上げます。

皆様の目線で 町づくり

議席番号 8

こ ばやし まさ あき

小林 正明

(69歳)



皆様と町政のパイプ役として、町発展のお役に立つべく活動させていただきます。

住んでよかった千代田町「安全・安心・元気な町づくり」のため、誠心誠意全力で取り組んでまいります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

町民が主役の 故郷づくり

議席番号 1

おお さわ なる き

大澤 成樹

(40歳)



千代田町が今何をなすべきか？を真摯に受け止め、安全で安心な町、そして地産地消で元気なまちを創っていくため、精一杯活動してまいります。

議会一年生ではありますが、この町で暮らす皆様、笑顔で語り合えるよう、スピード感を持って、誠実に取り組んでまいります。

今後とも町民の皆様のご指導賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

輝ける千代田町 のために

議席番号 3

はし もと かず ゆき

橋本 和之

(43歳)



如何なる組織や集団もそこにどのような人物が所属しているかで評価や印象が左右されると思っております。

千代田町の議員として相応しく議会をより活性化できるように。また、千代田町の益々の発展と魅力向上に貢献できるように。一層、自己研鑽に励む所存です。

今後とも皆様からのご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

皆様の声を大切 に議会活動

議席番号 6

かわ た のぶ あき

川田 延明

(65歳)



再び議会で頑張る事ができると共に責任の重さを痛感しております。今後は町民の意見をよく聞き、安心して暮らせる町づくりに全力投球します。

新町長が誕生し、今後の手腕が期待されます。執行部と議会がうまく機能し町の発展につながるよう頑張りますので、今後ともご指導を宜しくお願いいたします。

住みやすく 安心できる町を

議席番号 5

もり まさ や

森 雅哉

(52歳)



町民の皆様の代表として、今までの社会経験を活かしつつ、議員の役割をしっかりと務めさせていただきます。

また、千代田町の将来について多くの方々とよく話し合いをしていきたいと考えております。

皆様のご期待に沿えるよう精進してまいります。



議長

襟川 仁志

副議長

高橋 祐二

平成28年
第2回臨時会

4/1

福祉産業常任委員会

所管課…住民福祉課・環境保健課・経済課・
都市整備課・農業委員会

委員	副委員長	委員長
橋本	森 細田	青木 大谷
和之	雅哉 芳雄	國生 純一
		高橋 祐二

総務文教常任委員会

所管課…総務課・財務課・会計課・
教育委員会

委員	副委員長	委員長
大澤	小林 柿沼	酒巻 川田
成樹	正明 英己	広明 延明

議会広報編集委員会

町民と議会のかけ橋となり、読みやすく親しまれる議会だより「大河」の編集を行います。

委員	副委員長	委員長
大澤	酒巻 橋本	大谷 川田
成樹	広明 和之	純一 延明
		高橋 祐二
		森 雅哉
		小林 正明

議会運営委員会

円滑な議会運営を行うために、議会運営の全般について協議し、意見調整を図ります。

委員	副委員長	委員長
川田	高橋 細田	青木 柿沼
延明	祐二 芳雄	國生 英己
		正明

新体制
スタート！

一部事務組合議会議員

◎館林地区消防組合議会

川田 延明 森 雅哉

◎邑楽館林医療事務組合議会

高橋 祐二 橋本 和之

◎館林衛生施設組合議会

酒巻 広明 大澤 成樹

◎大泉町外二町環境衛生施設組合議会

襟川 仁志 大谷 純一

◎太田市外三町広域清掃組合議会

襟川 仁志

◎群馬東部水道企業団議会

襟川 仁志



平成28年
第1回臨時会

2/18 → 2/26

平成28年
第1回定例会

3/1

平成28年第1回臨時会が、2月18日から26日までの9日間の会期で開かれ、平成27年度一般会計・特別会計補正予算や、平成28年度一般会計・特別会計予算など議案29件、承認1件、諮問1件が上程され、慎重なる審議を行いました。第1回定例会では3名の議員が一般質問に立ち、町の考え方について質問しました。



東小学童クラブの移転予定地

平成28年度 一般会計予算

47億1,500万円



平成28年度一般会計予算の総額は、47億1,500万円で、前年度比2億5,900万円の5.8%増の予算となりました。

また、子育て支援では、新たに0歳児保育室等の西保育園舎増築工事を行い、保育サービスの充実が図られ、また西小学童クラブも施設増築工事が完了し、4月より新施設での運営が開始されます。東小学童クラブも今年度に移転が計画される等、子育て環境充

実のための取り組みが予定されています。そして、新たに地方創生に係る各種事業にも積極的に取り組み、人口減少に歯止めをかけることで、将来に向けた活力ある千代田町の実現を目指す予算編成となりました。

一般会計予算の概要

歳入では、町税が前年度比0.7%減の21億5,432万円を見込み、地方交付税や国庫支出金及び各種交付金は、実績を踏まえ最大限の金額が計上されました。

歳出では、将来にわたり持続可能な財政構造を構築するとともに、地方創生関連事業や西保育園舎増築事業・東西学童保育所などの事業を実施することから、前年度比5.8%増の2億5,900万円の増額となりました。

予算審査 特別委員会

平成28年度の各会計予算を審議するため
特別委員会を設置し、詳細に審議しました。
その中で出された質疑の一部を紹介します。



◎事件名

- 議案第25号 平成28年度千代田町一般会計予算
- 議案第26号 平成28年度千代田町国民健康保険特別会計予算
- 議案第27号 平成28年度千代田町後期高齢者医療特別会計予算
- 議案第28号 平成28年度千代田町介護保険特別会計予算
- 議案第29号 平成28年度千代田町下水道事業特別会計予算

◎審査年月日

平成28年2月23日・24日

◎委員会構成

議員全員

委員長：金子孝之

副委員長：襟川仁志

経済課・農業委員会

問 圃場^{ほじょう}整備工事費について、平成28年度の整備予定は。

答 赤岩地区で認定農業者の方の耕作地を対象に考えています。耕作者の方と相談し、現在、実施可能な圃場の選定を行いたいと考えています。工事時期は、平成27年度同様、稲刈り後の秋以降を考えています。

問 商業立地補助金について、現在の状況は。

答 平成27年度に1事業所分が終了し、平成28年度に4事業所が終了します。平成29年度に2事業所、平成30年度で現在交付している事業所がすべて終了予定です。

問 住宅リフォーム補助金の交付要件は。

答 既存の住宅を増築・改装した場合に、補助率を10%とし、最

大で20万円の補助金を交付する予定です。近隣自治体の交付要件を参考に、さらに詳細な要件を詰めていきます。

問 森林病害虫防除事業の予算が年々増加しているが、原因は何か。また防除以外の方法はないのか。

答 業者のコスト的なものは変わりませんが、処理本数が増加していることが原因と考えられます。伐倒するだけでなく、再生事業

について、今後考えていきます。

問 観光資源の開発・振興について、平成28年度には新たな取組みを考えているか。

答 グルメマップを作成し、町内外に配布予定で、これを起爆剤に町外からの流動人口の増加を図っていきたいと考えています。また、観光看板の設置も予定しています。平成28年度はこれらを活用する形で進めていきます。



よみがえれ松林

問 新規事業の農業用機械購入費補助金の対象者を伺う。

答 認定農業者を対象に考えています。要件等の理由で国や県の補助事業が該当しない場合に、対応できればと考えています。

総務課

問 電算システムのクラウド化により経費削減できると考えるが、本町での取組みを伺う。

答 県内・郡内の動向を踏まえ、担当者で検討しています。本町でのシステム入替え予定である平成28年9月までに調査研究し、結論を出したいと考えます。

問 地方創生について定住移住促進事業等の町民への周知方法は。

答 3月に地方創生事業のダイジェスト版を作成し、毎戸配布を予定しています。また広報等により、町民に漏れのないように周知を行なっています。

問 空家等実態調査委託料について、具体的な委託内容を伺う。

答 町内の空家の実態調査、所有者の把握と意向調査を行うものです。

問 本町は自主防災組織が少ないようだが、組織を増やす施策は。

答 地元の区長に自主防災組織を作っていただけのように依頼していきたいと考えています。

問 地域防災計画策定業務委託料の具体的な内容は。

答 平成27年度に見直しを行った地域防災計画の素案を元に、平成28年度は防災会議を開き、国・県の防災計画と整合するよう、9月をめどに正式なものを作成する委託料です。

問 公共交通機関による遠距離通学者助成事業の対象者を伺う。

答 平成28年4月から、大学・専門学校・高校等の通学に、バス・電車などの公共交通機関を利用する際の定期券について、助成を行います。月額の実質負担額の2分の1を助成し、1万円を限度に検討しています。

住民福祉課

問 西保育園の園舎増築に関し、具体的な規模等を伺う。

答 2歳児以下の園児を対象に約81坪程度の施設を予定し、0歳児用を1室、1・2歳児を想定した部屋を2部屋、及び静養、相談室として使えるスペースも確保予定です。

教育委員会

問 ヤングセミナーについて、近隣と提携していく計画はあるか。

答 町単独では難しいので、館林市と連携を考えています。また、近隣市町に働きかけをしていこうと考えています。

問 奨学金貸付事業について、申込者の具体的数値は。

答 1人当たり年間60万円の方が18名、42万円の方が1名です。新規を60万円で10名見積りし、現在審査中です。

問 奨学金予算に余裕がある場合に審査基準を緩和する等、多くの人に利用を促せないか。

答 がんばっている方に貸したいということ、町独自の基準を教



環境保健課

育委員会です。予算に余裕がある場合は、今後の検討課題にしていきたいです。

問 本町の下水道普及率及び全国・県の数値を伺う。

答 平成26年度のデータの普及率は23・7%です。県平均では、51・9%で、全国平均では、77・6%です。

問 下水道の整備が完了したが、その後接続していない方の件数は。

答 数字的な把握はしていません。整備を行い、接続をして完了となるものですので、既存住宅を対象にしている接続補助金を全面に押し出し、接続件数の底上げをしていきたい。

建設水道課

問 新規工業団地の現在の進捗状況を伺う。

答 引き続き企業へ営業を行なっています。国と農政協議が再開できるよう、県と協議中です。

問 ふれあいタウンちよだの販売状況と今後の展望を伺う。

答 総区画の約5割程度が販売済みとなっています。建売り業者や、ハウスメーカーなど民間業者とも協力し、企業局と一体となって進めていきたい。

問 ジョイフル本田西側の進捗状況を。

答 造成工事後、1月末で確定測量等も完了しましたが、進出企業の確定には至っていません。

問 都市計画道路について交付金が減っているところがあるが、平成30年に目標達成できるか、ルート等計画の変更は必要ないか。

答 交付金が少ないというところで町の負担が増えるが、平成30年度を目標に進めていきたい。ルート変更は難しいと考えます。

問 赤岩・新福寺線と広域農道接続のルート検討を28年度に行なうということだが、都市計画道路として進めるのか。

答 接続については、出来るだけ多くの交付金を活用すべく、通常の新設道路事業として進めようと考えています。また明和町と連携し、県を含めた勉強会を設置して進められるよう、館林土木事務所と調整中です。



早期完売に向けて取り組みを

平成28年度 特別会計予算の概要

項 目	予 算 額	対 前 年 度 増 減 額	備 考
国民健康保険 特別会計	16億5,693万円	4,036万円	特定健診の受診率向上に向けた取り組みを強化し、「健診」「医療」「介護」の各種データを利活用した的確な保健指導に取り組みます。
後期高齢者医療 特別会計	1億0,080万円	△300万円	後期高齢者医療制度の周知を図り、加入者が安心して十分な医療を受けられるように、関係機関と連携のうえ、制度の安定化に努めます。
介護保険 特別会計	9億3,266万円	△3,745万円	予防給付のうち訪問・通所介護を地域支援事業に移行し、様々な介護予防や生活支援のためのサービスを提供できるよう、町の実情に応じた「地域包括ケアシステム」の構築を進めます。
下水道事業 特別会計	2億9,477万円	2,618万円	昨年度に引続き赤岩2区・舞木16区地内でサービス管の整備を進め、供用開始区域を拡大するとともに、事業認可の変更を行い、下水道整備区域の拡大を図る予定です。

その他の議案

一般会計補正予算 (第4号)

歳入歳出予算の総額に1,891万4,000円が追加され、総額47億8,883万1,000円となりました。

歳入では、法人町民税・普通交付税・国庫補助金の臨時福祉給付金等給付事業費補助金が追加され、都市計画道路整備事業に係る社会資本整備総合交付金が減額されました。

歳出では、年度末のため、人件費・一般経費等を精査し、不用額が減額されました。また、総務費では財政調整基金積立金等が追加され、民生費では障害者自立支援事業等が減額されました。

一般会計補正予算 (第5号)

歳入歳出予算の総額に8,396万5,000円が追加され、総額48億7,279万6,000円となりました。

歳入では、地方消費税交付金が大幅に増額となり、国庫補助金では地方公共団体情報セキュリテイ強化対策費補助金が追加されました。

歳出では、減少傾向となっている総務費の減債基金への積み立て

が行われました。また、マイナンバー制度が開始され、これまで以上にセキュリテイ強化が必要になることから、情報セキュリテイ対策事業費が追加されました。

千代田町職員等の旅費に関する条例の全部を改正する条例

今年度より群馬東部水道企業団へ職員派遣が予定されていることから、同企業団の旅費に関する条例との整合性を図る必要があり、改正されました。



早期に開通が望まれる赤岩・新福寺線

平成27年度 一般会計・特別会計補正予算

項 目	補 正 額	補正後予算額
一般会計 (第4号)	1,891万4,000円	47億8,883万1,000円
一般会計 (第5号)	8,396万5,000円	48億7,279万6,000円
国民健康保険特別会計 (第3号)	△364万9,000円	16億5,260万3,000円
後期高齢者医療特別会計 (第2号)	△513万5,000円	9,974万5,000円
介護保険特別会計 (第3号)	△4,369万5,000円	9億2,079万7,000円
下水道事業特別会計 (第3号)	△712万0,000円	2億8,991万4,000円
水道事業会計(第4号)	収益的支出	163万9,000円
	資本的支出	607万0,000円
		2億7,414万8,000円
		1億6,926万7,000円

主な質疑

問 この条例は、議員も準拠するものか。

答 議員・特別職についても、職員に準じます。

問 旅行雑費の金額的な根拠は。

答 近隣市町・太田市・群馬県の金額を参酌し、他市町と同等の金額を設定しました。

問 食卓料は、朝食・昼食は含まれるか。

答 宿泊を伴う場合の船賃・航空賃に関するもので、利用中に食事の時間もありますので支出するものです。他のものは対象外です。

千代田町立小学校及び中学校の 施設の一般開放に関する条例の 一部を改正する条例

小中学校施設の一部開放について、土曜日の開放時間、開放施設の名称や屋外照明設備の開放日等を、実際の使用に合わせて、所要の改正が行われました。

主な質疑

問 年間登録団体へは、広報等の通知だけでなく、個別の通知が必要と考えるが。

答 年間登録団体とは、8人以上かつ8割が町内在住・在勤としています。あらかじめ年度当初に登録していただくものです。既存の団体へは年度当初の登録時に周知をしますが、改めて登録する場合は、今後周知方法など検討していきたい。

人事

人権擁護委員の推薦に同意

任期満了に伴う人権擁護委員の推薦について、意見を求める諮問が提出され、同意しました。

家中 節子氏

(千代田町大字上五箇 再任)

知事感謝状

4名の議員が、議会議員として地域の発展と住民福祉の増進に尽力し、地方自治の振興に寄与されたことにより、群馬県知事から感謝状が贈呈されました。



黒澤兵司議員・細田芳雄議員・富岡芳男議員・柿沼英己議員

自治功労者特別表彰

この度、青木國生議員が永年にわたり議会議員として、地方自治の振興発展に寄与された功績が認められ、群馬県町村議会議長会から自治功労者特別表彰を受けられました。



青木國生議員

審議議案と議員の賛否(第1回臨時会・定例会)

	議 案 名	議 員 名												議 決 結 果 (賛成:反対)
		野村智一	高橋祐二	坂部敏夫	襟川仁志	金子孝之	小林正明	柿沼英己	富岡芳男	細田芳雄	黒澤兵司	青木國生	福田正司	
第1回臨時会														
承認1号	専決処分事項の承認を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	承認(11:0)
議案1号	群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案2号	千代田町行政不服審査会条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案3号	千代田町職員等の旅費に関する条例の全部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案4号	千代田町課設置条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案5号	千代田町情報公開条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案6号	千代田町人事行政の運営等の状況の公表に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(10:1)
議案7号	千代田町固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案8号	千代田町職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案9号	千代田町立小学校及び中学校の施設の一般開放に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案10号	千代田町奨学資金貸与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案11号	千代田町社会体育施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案12号	千代田町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案13号	千代田町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案14号	千代田町コミュニティプラントの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案15号	千代田町小口資金融資促進条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案16号	千代田町公共下水道条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案17号	平成27年度千代田町一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案18号	平成27年度千代田町国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案19号	平成27年度千代田町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案20号	平成27年度千代田町介護保険特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案21号	平成27年度千代田町下水道事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案22号	平成27年度千代田町水道事業会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案23号	町道路線の廃止について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案24号	町道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案25号	平成28年度千代田町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案26号	平成28年度千代田町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案27号	平成28年度千代田町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案28号	平成28年度千代田町介護保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
議案29号	平成28年度千代田町下水道事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)
諮問1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意(11:0)
第1回定例会														
議案30号	平成27年度千代田町一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	可決(11:0)

※議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します(○は賛成、×は反対、欠は欠席)

そこが聞きたい

3 議員が登壇

一般質問

一般質問とは、議員の立場から、町長や町の各行政機関の長に対する町政運営全般における事務執行の状況や、将来に対する方針等について所信をただし、あるいは、報告・説明を求め、または疑問を問いただすことをいいます。

ページ	質 問 者	質 問 項 目
13	坂部 敏夫	①高等学校の設置について ②視察研修について
14	小林 正明	①いじめ・不登校の現状と対応策について ②中1ギャップについて ③小1 プロブレムについて
15	黒澤 兵司	①住基カード廃止について “町民に知らせず終わるのか” ②今後の社会資本投資事業は ③大谷町長の今の心境を伺いたい



高等学校を設置すべき



坂部 敏夫 議員

教育長

現状では町内の
高校設置は難しい

問 町に高校がないのはなぜか。

教育長 一番の理由は、通学の利便性・交通機関の問題であると思います。

問 町に高校は必要または不要と考えるか。

教育長 高校が地元にあった方が、生徒が通学する場合に近くて便利であると思います。

問 高校がなくても我慢をしている理由は。

教育長 人口が集中し、通学の利便性が高い都市部に先に設置されており、そこへ周辺

から通学する状況ができています。

問 今後高校へ進学する想定人数は。

教育長 平成27年度の中学校卒業予定者数は113人です。

現在、千代田町人口ビジョンを作成し、それをもとに推計すると予想人数は、10年後93

人、20年後90人、35年後には83人まで減少します。

問 応募者が殺到する魅力ある高校とは。

教育長 具体的には、産業技術・専門性・先進性・グローバル性・英語教育という点で高校づくりを進めているところが多くなってい

ます。

問 高校の設置に向けて具体的に動くとしたら、どのような形で進めればいいのか。

教育長 県立高校の設置は、一般的には町議会が地方自治法における意見書の提出を行い、県へ要望すること

になります。町独自の町立高校は、財政面や先生の確保などの面で実現は難しいとのこと。

現在、群馬県では質の維持向上等を図るため、少子化の傾向と合わせて、高校の統合の話が中心になっていま

役場職員こそ視察研修を

総務課長 今後とも積極的に実施していきたい

問 役場職員の視察研修を充実させる考えは。

総務課長 職員研修

は、群馬県町村会や邑楽郡町村会で企画される研修に、積極的に職員を参加させています。また町独自の研修や1市5町の研修なども受講をさせていま

視察研修は、各種施策の事例等を先進地で直接見て・聞いて・肌

で感じるなど、職員にとって非常に有効かつ適切な手段であると考え、議会の視察研修に職員を同行させるなど、方法を検討していきます。

西邑楽3町が要望し設置された西邑楽高等学校



いじめ・不登校の 対応策は充分か

教育長

いじめのない学校づくり を推進しています



小林 正明 議員

問 具体的な小中学校のいじめ・不登校の件数はどの位把握しているか。

教育長 平成26年度では5件ほど確認しています。平成27年度では現在まで2件確認していますが、ともに解消済みとなっています。年間30日以上欠席している不登校児童生徒は、現在小学校6名、中学校10名となり、小学生が増える傾向にあります。主な要因としては、無気力、不安などの情緒的なものが多くなっています。

問 いじめ防止対策はどのようなことをしているのか。

教育長 道徳等で命の大切さや思いやり、いじめについて考える授業を行っています。また、早期発見・早期対応として、生活アンケートを毎月1回実施し、いじめが疑われる場合には、いじめられた子供から話を聞くとともに、いじめた子供や関係している子供からも詳細に話を聞き、必要に応じて保護者とも連携し、解決を図るようにしています。また、小中学校3校の児童生徒代表によるいじめ防止会議「千代田サミット」を開催し、いじめ防止に対する取り組みを発表し合ったり、「いじめ防止宣言」を策定し、実践に向けてアイデアを出し合っています。

問 不登校対策はどのようなことをしているのか。

教育長 不登校対策としては、児童生徒が生き生きとした学校生活を過ごせるように配慮し、相手の立場を大切にする学校・学級経営を行っています。また、変化の兆候がある時は、直接本人と話をしたり、保護者との連絡をとり合っています。学習面の不安を無くすため、個々の児童生徒の力に応じたきめ細かな指導を行っています。欠席が続ぎ、不登校傾向が見受けられる場合には、各学校で生徒指導部会や教育相談部会等で状況を共有し、家庭へ連絡を入れたり、家庭訪問を行っています。

中一ギャップが原因のいじめ・不登校はあるか

教育長 現在ありません

問 中一ギャップの現況について問う。

教育長 小学校から中学校に進学したとき、学習内容や生活リズムの変化になじむことができず、不登校やいじめの原因になる場合があります。現在、中学1年生では、不登校傾向の生徒が3名いますが、中一ギャップ以外の要因として捉えています。



いじめ防止について生徒同士で話し合う「千代田サミット」



黒澤 兵司議員

住基カードは どうなるのか

町長 マイナンバーカードに 引き継がれます

問 住基カードを町民の理解を得ずに終わらせるのか。

町長 平成27年1月よりマイナンバーカードの申請及び発行がスタートをしたことから、住基カードは平成27年12月28日をもって発行を終了しました。発行された住基カードは、発行日から10年間の利用が可能です。住基カードの機能を有し、拡張性のあるマイナンバーカードへ代替されていきますが、広報等を通じて制度周知に努めます。

問 計画の趣旨は。

町長 公共施設等の全体を把握し、長期的な視点を持って更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行います。それにより、財政負担を軽減・平準化するとともに、その最適な配置を実施し、時代に即したまちづくりを行っていく必要があることから、千代田町公共施設等総合管理計画を策定するものです。

問 資金調達はどのようになっているか。

町長 各施設の関係する各種補助金や後年度交付税措置のある町債の借入れを行い、財源の確保を図りたいと考えています。

問 大谷町長の今の心境は。

町長 2期8年にわたる町の発展を願いながら町政運営を進めてまいりました。ジョイフル本田の誘致や第五次総合計画の策定等、町発展の礎となる大きな事業を実施できたことや、また、これからは、新しいリーダーのもとで町政が発展することを期待します。

耐震化が必要な全ての学校施設の対策工事を早い時期に実施できたことや、協働のまちづくり事業を創設したことなど、私の思いを形にできました。

社会資本投資事業の今後の計画は

町長 計画に沿い、目的達成を目指します

8年間の町政運営を顧みて

町長 私の思いを形にできました



多くの方たちでにぎわう ジョイフル本田千代田店

総務文教常任委員会

襟川仁志（委員長）
野村智一（副委員長）
黒澤兵司
細田芳雄
柿沼英己

町からの報告事項

≫主な所管事務について

総務課…マイナンバーカードの交付状況について
ケーブルテレビの開局の状況
ふるさと応援寄附金について

財務課…個人住民税の特別徴収の一斉指定について
町のたばこ税の手持品課税について
農業用の軽油の免税について

主な協議事項

≫閉会中の継続調査について

主な質疑

問 信号機の接触防止用ポールが車の運転に邪魔だという声を聞くが、クレームは来ているか。

答 ポールの取り換えはしているが、邪魔だとは言われていません。車以外の自転車や歩行者の通行の安全のために必要な所に設置しているの、ご理解を頂きたい。

問 地方創生の千代田町総合戦略策定の有識者会議において異論が出たというが、どのような内容か。

答 広域公共路線バスの館林・邑楽・千代田線と館林・明和・千代田線が日曜・祝祭日運休となったことを受けて、その対応策を総合戦略に盛り込むべきだという意見を頂きました。

運転手不足によって運休に至っているの、待遇改善による運転手の確保を考えるとともに、運休中の代替えについても検討していくことを盛り込みました。

他にも子育て支援の意見をいただき、小中学校と連携して検討することを盛り込み、修正しました。

問 個人住民税の特別徴収で、近隣の市町と比較すると千代田町は納付書に納税金額が印字されていない。今後一斉指定の協力をするのであれば、やりやすくなるべきではないか。

答 電算システム会社と協議をし、より良いやり方を検討していきたい。

提出しました

▶総務文教常任委員会

1年間の委員会活動を行った結果、視察研修や町内視察において調査したことや、昨年9月に豪雨による鬼怒川の堤防決壊が起こり大きな被害となったことをうけて、執行部や関係機関と意見交換をし委員の総意として、町に要望しました。

- ①避難場所について、より明確化すること（地区ごと）
- ②ゴムボートを早期に配備すること
- ③役場庁舎が水害時においても対策本部として機能するよう、非常用電源を確保すること
- ④子育てと教育に関する窓口を一本化すること（仮称「子ども課」など）
- ⑤学校施設に太陽光発電の設置を検討すること



福祉産業常任委員会

金子孝之（委員長）
坂部敏夫（副委員長）
青木國生
富岡芳男
小林正明
高橋祐二

町からの報告事項

≫主な所管事務について

住民福祉課…保育園と学童保育の申込み状況
戦没者特別弔慰金の受付状況
臨時福祉給付金の支給状況
環境保健課…館林厚生病院の新病棟開設について

経済課…ぐんまちゃん家での邑楽郡物産展の開催報告

味シュラン第2弾の作成について

建設水道課…ふれあいタウンちよだ分譲状況
舞木土地区画整理組合の保留地処分状況
群馬東部水道企業団議会の開催結果

主な協議事項

≫閉会中の継続調査について

主な質疑

問 臨時福祉給付金

対象者は何人か、また申請されていない人はいるのか。

答 対象者は現在

1,734人となり、事情により申請もできるだけ延長して受付をしていきたいと考えています。

問 保育士の確保が

難しい状況だが、近隣の市町と比較して待遇はどうか。

答 常に募集をかけている状況は他市町も同じであり、待遇に関しても近隣の状況を見ながら改善しています。

問 舞木土地区画整理組合の換地処分は

いつ頃になるのか。

答 組合理事長からの話をいただいて

いますので、近々動き出せると思います。

問 農地中間管理事業の現状は。

答 事業の実績としてはあまり進んでいませんが、農地の大部分が既存の貸借契約をされていて、その契約を事業に振替えていきたいと考えています。

問 新規工業団地造成の進捗状況は。

答 県の都市計画課を通じて、近々関東農政局と再協議が始められそうな状況です。

問 ふれあいタウン

ちよだの民間企業による分譲地販売はこれからも続けるのか。また商業地域への企業進出見込みは。

答 ふれあいタウンちよだは、いくつかの民間企業から問い合わせもあり、これから協力をいただきながら早期完売を目指したい。

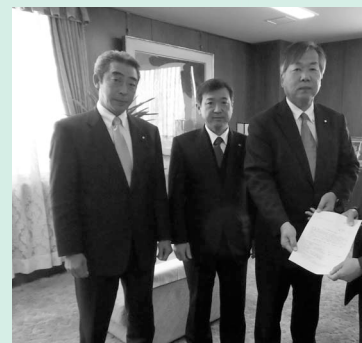
商業地域は、進出の確定はしていませんが話を受けている企業はいくつかあります。全区画一括購入していただき、ジョイフル本田と相乗効果があり、町民や近隣の方に喜んでもらえる企業が良いと考えています。

要望書を町長へ

▶福祉産業常任委員会

平成27年度の重点調査項目を子ども子育て支援施策の充実と決定し、先進地視察や町内視察を実施した結果、町に対し次の2項目を要望しました。

- ①質の高い保育サービスの提供のため、保育士を増員すること
- ②切れ目のない子育て支援を図るため、窓口を一本化すること





“旗振って 舟呼ぶ路線 利根の春” 富子

千代田町俳句会

代表者 森 富子さん(赤岩)

千代田町俳句会は、会員9名で、森富子さんを中心に、松本夜詩夫先生指導のもと活動しています。

月に1度、各自で考えた句を持ち寄り、先生から佳作・特選などの評価及び講評をいただきます。また、各自でも感想を言い、和気あいあいとした雰囲気の中、活動しています。

みなさんが、「やってよかった」、「心の支え」と話されていたのが印象的でした。今年で28年目、仲良くずっと続けることが目標です。興味のある方は、ぜひご参加ください。



議会を傍聴しませんか？

次回の定例会は、

6月9日(木)～6月16日(木)の予定です
(一般質問は初日の午前9時からです)



会議録は町のホームページからご覧になれます [千代田町議会](#)



議会広報編集委員会

委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	副 委 員 長	委 員 長
大 澤	酒 巻	橋 本	大 谷	川 田	高 橋	森 小 林
成 樹	広 明	和 之	純 一	延 明	祐 二	雅 哉 正 明

今号の表紙

“元気に帰ってきてね”

3月9日、東・西保育園の年長児が、サケの稚魚を放流しました。



議会だよりに掲載された写真を無料で差し上げます。
詳しくは議会事務局まで ☎(86)7009